

〔一例を紹介します。〕

宮沢賢治は、この「やまなし」を通して、自然は時には厳しく、時には豊かな恵みを与えてくれるものであり、人間は自然と共に生きていかななくてはならないということを伝えたかったのだと思います。

賢治が生まれ育った時代は、自然災害が多く発生し、農作物が十分とれず、みんな大変苦しい生活をしていました。だから賢治はそんな農民が豊かにくらせるようにと農業の研究に一生懸命取り組みます。この「やまなし」の「五月」に出てくる「かわせみ」は、自然が与える自分たちへの厳しさを表し、「十二月」に出てくる「やまなし」のかおりやお酒は、自然が与えてくれる実りや喜びを表しているのではないのでしょうか。

賢治は、そんな自然に対して、逆らうのではなく、みんなが優しくなって力を合わせれば乗り越えられると考え作品を作り続けました。かのにの兄弟の会話からは、ほのぼのとした様子が伝わってきますし、「青白いほのお」「もかもか集まり」などの美しい表現からは、読む人の心を幸せな気持ちにさせます。

このように賢治は、自然と共に生きていくためには、みんなが心優しく幸せな気持ちになることが大切だという思いを「やまなし」にこめたのではないかと思います。

対話の練習 「いちばん大事なものは」

教科書P94

■ 友だちと話し合うと、新しい考え方に会ったり、自分の考えがもっとよくなったりしますね。ソーシャルディスタンスを取りながら、他の人と考えを交流し、自分の考えにいかしていきましょう。

いろいろな考え方を聞いて、自分の考えにいかす。

● 人によって考え方はちがう。その人がなぜそのように考えるのか、理由や背景を理解する。

● 他の人と思いや考えを交流することで、自分の考えを広げたり、深めたり、新しい視点を見つげたりする。



生活の中で読もう「利用案内を読もう」

教科書P96

■ 私たちは、生活の中でさまざまなものから情報を手に入れていきます。知りたいことをはっきりさせ、どの資料のどこを読むとよいのか、その方法に身に付けると、情報を速く正確に手に入れることができるようになります。

チャレンジ

教科書P98の「わかば市立図書館 利用案内」を見ながら、①②は利用案内のどこを読むとよいのか、③④⑤は利用しやすい図書館はどこなのか考えましょう。

⑤	車で図書館に行きたい人。	
④	おそい時間まで仕事をしている人。	
③	西わかば駅のそばに住んでいる人。	
②	借りたい本が見当たらない場合にする事	
①	借りられる資料の数と期間	

● 全てを読むのではなく、見出しをもとに、知りたいことが書いてあるところを選んで読む。
 ● 知りたいことによっては、複数の情報を組み合わせて考える。

熟語の成り立ち

教科書P100

漢字二字の熟語

できたら教科書や辞書を使って確かめよう

■ 次の熟語は①④のどの組み合わせでしょうか。表の下の四角の中に選んで書きましょう。

洗顔 縦横 山頂 収納 忠誠 強敵 玉石 帰国 苦楽 仁愛 温泉

①	似た意味の漢字の組み合わせ	
②	意味が対(うじ)になる漢字の組み合わせ	
③	上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ	
④	「一を」「一に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ	

漢字二字の熟語

■ 次の熟語は①②③のどの組み合わせでしょうか。表の下の四角の中に選んで書きましよう。

高性能 加盟国 無意識 低学年 衣食住 不安定 近代化
 銀河系 合理化 画一的 市町村 積極的

①	二字の語の頭に一字を加えた熟語 A 上の語が下の語の性質・状態などを限定するもの。 B 「不」「未」「無」「非」などの上の語が、下の語を打ち消すもの。	B A
②	二字の語の後ろに一字を加えた熟語 A 上の語が下の語を修飾して、物事の名前になるもの。 B 上の語に下の語が意味をそえて、様子や状態を表すもの。	B A
③	一字の語の集まりから成る熟語	

漢字四字以上の熟語

■ 次の熟語は①か②のどちらでしょう。表の下の四角の中を選んで書きましよう。

臨時列車 春夏秋冬 都道府県 宇宙飛行士 海水浴客 東西南北

①	一字の語の集まりから成る熟語	
②	いくつかの語の集まりから成る熟語	

漢字五字以上の熟語は見つかるかな？